

神保格 （別録） 『言語學・音聲學』著者。明治十六年四月十八日東京下谷生  
 丸、昭和四十年十一月六日歿（八三—九五）。明治四十一年東京帝國  
 大學文科大学言語學科卒。東京高等師範學校教授、東京文理科大学教  
 授、東洋大學教授を歴任。日本語音聲學の基礎を築き、特にアケセン  
 ト研究に著しい業績を残した。音聲學會會長。

著書：『言語學概論』（大正十一年十一月五日岩波書店）、『國語音  
 聲學』（大正十四年九月一日明治圖書株式會社）、『訂改國語音聲學入  
 門』（昭和十四年五月二十八日刀江書院）、『一般音聲學』（昭和十  
 五年十一月十日研究社）、研究社英米文學語學講座（）、『標準語研究』  
 （昭和十六年十月二十日日本放送出版協會）、『ラジオ新書』（等。『譯書  
 』、イェスperlセン著『言語—その本質・發達及び起源』（市河）二喜  
 共譯、昭和二年七月五日岩波書店）、L・R・パーター著『現代言語  
 學紹介』（渡辺繁興・佐藤誠共訳、昭和二十年二月十日泰文堂）等。

